

女性活躍促進事業【福島県】

地域の実情と課題

本県では少子高齢化に加え、震災後の人口の流出により生産年齢人口が減少している。

男女共同参画社会が実現し、男女ともに生活しやすい環境を整えることが、女性の活躍を推進し、労働人口の確保や地域経済の活性化にもつながる。

そのためには、企業経営者や管理職層等の意識改革の促進や、経済団体、国、市町村等と連携した取組が必要である。

事業の特徴

経済団体、国、市町村等とネットワークを構築することにより連携体制を強化し、事業を展開しながら地域の女性が活躍できる環境整備に取り組む。

事業の効果

①ネットワークの構築

ネットワーク会議を開催することで、各団体における女性の活躍に関する課題について認識を深めることができ、県における今後の取り組みにつながるものとなった。

②知事フォーラムの開催

県内で活躍する企業、団体等の女性活躍に関する取組の紹介や課題解決のための提案、知事自ら県における女性の活躍に関する取組を発信することで、企業、行政、県民等に対し、広く意識の啓発が図られた。

③ポータルサイトの開設

女性の活躍を推進する企業等による取組やロールモデルのインタビュー、女性の活躍に関する支援情報等を一元的に集約し、効果的な情報発信ができた。

目的・目標

- 企業等の理解促進を図ることで目標値「企業における育児休業取得率の増加(目標値:女性97.3%以上、男性5.2%以上)※平成32年度」「企業における年次有給休暇取得率(目標値:60%以上)※平成32年度」の実現に寄与する。
- 理解の促進に加え、先進事例等の発信により「福島県次世代育成支援企業認証数(目標値:600社以上)※32年度」の実現に寄与する。
 - ・平成26年度末時点:446社 → 平成28年1月29日時点:483社
- 各種取組の結果を今後の施策に反映させることで「市町村における男女共同参画計画の策定率(目標値:84%以上)※平成32年度」の実現に寄与する。
 - ・平成26年4月1日時点:39.0% → 平成27年4月1日時点:47.5%

連携団体

福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島労働局、福島県市長会、福島県町村会、福島県男女共生センター、福島県

今後の課題

本事業における連携対象は経済団体等を中心にしたが、女性の活躍を推進していくためには、さらに広いネットワークを構築し、連携体制の強化を図る必要がある。

経済団体、国、市町村等とネットワークを構築することにより連携体制を強化し、事業を展開しながら地域の女性が活躍できる環境整備に取り組む。



ネットワークの構築

【福島県女性活躍促進ネットワーク会議の開催】

第1回：平成27年5月29日

第2回：平成27年7月28日

第3回：平成28年2月3日

(構成団体)

福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島労働局、福島県市長会、福島県町村会、福島県男女共生センター、福島県



知事フォーラムの開催

【ふくしま女性活躍知事フォーラムの開催】

開催日：平成27年10月21日

(概要)

知事と県内で活躍する男女が女性活躍の取組などを座談会形式で話し合い、県内での女性活躍推進を図った。



ポータルサイトの開設

【福島県女性活躍応援ポータルサイト「キラっ人☆ふくしま」の開設】

(概要)

- ・女性活躍促進企業・団体等の紹介
- ・ロールモデルの紹介
- ・イベント等のお知らせ
- ・県の取組紹介
- ・助成金等支援情報の紹介